

## 教育職員免許法施行規則(第二十二條の六)に基づく情報の公表について

### ◎ 教員養成に関する情報について、公表が義務付けられる内容(×6点)

- |   |  |   |
|---|--|---|
| 1 | 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関する事                      | 1 |
| 2 | 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関する事 | 2 |
| 3 | 教員の養成に関する授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関する事      | 3 |
| 4 | 卒業者の教員免許状の取得の状況に関する事                               | 4 |
| 5 | 卒業者の教員への就職の状況に関する事                                 | 4 |
| 6 | 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関する事                          | 4 |

## 1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

びわこ学院大学短期大学部ライフデザイン学科児童学コースにおける教員養成に関する理念と目的		
<p>本コースにおける教員養成の理念は、「少子高齢化、核家族化が進行する社会において、子ども(就学前児童)の成長と教育を理解し、子どもの育ちと学びを育てることのできる」教員を育成することである。そして、その理念を実現するため、具体的な教師像を次のように設定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「幼稚園教諭二種」「保育士」の免許・資格を有し、教育・福祉の両面から子どもを理解できる教師</li> <li>2) 保護者や地域社会と連携し、最適な環境づくりに役立つコミュニケーション力、問題解決力のある教師</li> <li>3) 子どもの発達にあわせて学習や生活をサポートできる能力を持った教師</li> <li>4) 教育の専門家であるとともに、豊かな知性・人間性を持った教師</li> </ol>		
教員養成の目的	幼稚園二種	教育現場、保育現場、地域社会のニーズに対応でき、教養と人情味にあふれる豊かな人間性を涵養するとともに、それらに裏付けられた確かな指導力を持った幼稚園教諭の養成を目指す。

## 2. 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること

### 教員組織・指導体制

教科に関する科目	学科等		免許状の種類	
			専任教員数	
教職に関する科目	幼稚園の教職課程	専任教員	ライフデザイン学科 児童学コース	幼二種免 3人
			松本 行弘 教授	発達心理学
			榎本 恵理 准教授	教育原理 保育・教職論 教育実習 保育・教職実践演習(幼稚園)
		高橋 容子 講師	保育・教育課程論 教育実習 保育・教職実践演習(幼稚園)	
		計	3人	
		兼担	2人	

教職課程組織体制 → (下段参照)

各教員が有する学位及び業績

(<https://www.biwakogakuin.ac.jp/faculty>)

各教員が担当する授業科目 → P2

### 教職課程の実施・指導体制(全学組織等)

<b>①委員会等の名称</b>	教職課程委員会
<b>②委員会等の構成員</b>	委員長 長嶺 共全 (ライフデザイン学科教授) 委員 杉本 栄子 (ライフデザイン学科講師) 委員 吉原 真紀 (ライフデザイン学科講師) 委員 大西 宏樹 (事務職委員 教務部 教務課)
合計人数:	4人 事務局(教務課)
<b>③委員会の所掌事務等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 委員会においては、教職課程並びに保育士養成のカリキュラム立案に関する事項を審議している。</li> <li>○ 委員会の傘下に実習小委員会を置き、具体的なカリキュラム等については、当該小委員会において検討をしている。</li> <li>○ 教育実習(保育実習)の実施にあたっては、「実習・実践センター企画運営委員会(事務局:実習・実践支援課)」が中心となって、対応している。</li> </ul>

2018（平成30）年度 びわこ学院大学短期大学部教員名簿（敬称略）

所属区分	職名	氏名	担当授業科目
	学長 教授	賀川 昌明	

【ライフデザイン学科】

専任	学科長 教授	丸山 俊明	ライフデザイン基礎 地域政策入門 まちづくり論 生活支援技術概論A	ライフデザイン研究 PBL演習 住居学概論・演習 現代基礎教養(社会)B	リテラシー入門 こどもの暮らしと環境 暮らしと防災 インターンシップ実習・実習指導
	教授	長嶺 共全	ライフデザイン基礎 情報倫理論 現代基礎教養(数学)A	ライフデザイン研究 パソコン活用 I 現代基礎教養(数学)B	情報処理論 パソコン活用 II
	教授	松本 行弘	認知症の理解 I	発達心理学	
	准教授	榎本 恵理	ライフデザイン基礎 保育・教職論 保育・教職実践演習(幼稚園) 保育実習指導Ⅲ 保育実習Ⅲ	ライフデザイン研究 幼児国語 保育実習指導 I	教育原理 教育実習 保育実習 I (施設・保育所)
	准教授	山 和美	ライフデザイン基礎 生活支援技術演習A 認知症の理解 II 介護総合演習 I 介護総合演習 II 介護総合演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 I 介護実習 II 介護実習 III 介護実習 IV	ライフデザイン研究 生活支援技術演習B 生活支援技術演習C 介護の基本 III	介護過程 I 介護過程 II 介護学・演習
	講師	杉本 栄子	ライフデザイン基礎 幼児コミュニケーション研究 保育実習 I (施設・保育所) 保育実習指導 II 保育実習 II	ライフデザイン研究 保育内容総論 教育実習 幼児教育支援実践学習	保育原理 幼児造形 保育内容造形表現 保育実習指導 I
	講師	高橋 容子	ライフデザイン基礎 保育・教育課程論 育児学・演習 保育実習 I (施設・保育所)	ライフデザイン研究 幼児造形 教育実習 保育実習指導 II 保育実習 II	PBL演習 保育・教職実践演習(幼稚園) 保育実習指導 I
	講師	竹下 則子	ライフデザイン基礎 保育内容音楽表現 保育実習 I (施設・保育所)	ライフデザイン研究 教育実習 保育実習指導 II 保育実習 II	幼児音楽 保育実習指導 I
	講師	山ノ井 勉	ライフデザイン基礎 生活と福祉 協働・組織活動論 介護総合演習 I 介護総合演習 II 介護総合演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 I 介護実習 II 介護実習 III 介護実習 IV	ライフデザイン研究 コミュニケーション技術演習 介護の基本 介護の基本 II 介護の基本 III	レクリエーション論 人間関係とコミュニケーション 介護の基本 III 介護過程 III 介護過程 IV
講師	吉原 真紀	ライフデザイン基礎 介護の基本 III 医療的ケア I 介護総合演習 I 介護総合演習 II 介護総合演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 I 介護実習 II 介護実習 III 介護実習 IV	ライフデザイン研究 障害の理解 II 医療的ケア II	こころとからだのしくみの基礎B こころとからだのしくみの理解B PBL演習 介護総合演習 IV	

3. 教員の養成に関する授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること

教育福祉学部 子ども学科 幼稚園教諭免許課程

■教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		単位数
科目		
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割	2
	教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)	
	進路選択に資する各種の機会の提供等	
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	4
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	18
	保育内容の指導法	
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	幼児理解の理論及び方法	2
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。 )の理論及び方法	
教育実習		5
教職実践演習		2
最低修得単位数		33

本学における授業科目名 (2017~2018年度入学生対象)			
授業科目	単位数	備考	最低必要単位数
保育・教職論	2	必修	2
教育原理	2	必修	2
保育・教育心理学	2	必修	2
発達心理学	1	必修	1
教育行政学	2	必修	2
保育・教育課程論	2	必修	2
保育内容総論	1	必修	1
保育内容健康	1	必修	1
保育内容人間関係	1	必修	1
保育内容環境	1	必修	1
保育内容言葉	1	必修	1
保育内容音楽表現	1	必修	1
保育内容造形表現	1	必修	1
保育内容身体表現	1	必修	1
教育方法学	2	必修	2
幼児理解	2	必修	2
保育・教育相談	2	必修	2
教育実習	5	必修	5
保育・教職実践演習(幼稚園)	2	必修	2
	32		32

■教科に関する科目

国語(書写を含む。)	一以上の科目について修得
生活	
音楽	
図画工作	
体育	
最低修得単位数	

幼児国語	2		
こどもの暮らしと環境	2		
幼児音楽	2	必修	2
幼児造形	2	必修	2
幼児体育	2	必修	2
	10		6

■教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

日本国憲法	2
体育	2
外国語コミュニケーション	2
情報機器の操作	2

日本国憲法	2	必修	2
健康・運動の科学	2	必修	
体育実技A	1	} 左記2科目より 1科目選択必修	3
体育実技B	1		
英会話	2	} 左記3科目より 1科目選択必修	2
中国語会話	2		
ポルトガル語会話	2		
パソコン活用Ⅰ	1	必修	2
パソコン活用Ⅱ	1	必修	

#### 4. 卒業生の教員免許状の取得の状況に関すること

#### 5. 卒業生の教員への就職の状況に関すること

学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		2019(平成31)年3月卒業生		
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者	教員就職者数
ライフデザイン学科	児童学コース	30名	幼一種免	平成29年度			
			(保育士資格)	平成29年度			

※平成31年3月に第一期卒業生が出るため、対象者なし

#### 6. 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること。

- 1 教職課程委員会を設け会議を定期的(月例)に開催することにより、教職課程の維持、改善について不断の点検を実施している。
- 2 実習小委員会を設け、実習巡回による指導、実習の事前事後指導や教育課程の点検を行っている。きめ細やかな指導を行うため、情報共有に努めている。
- 3 学外実習参加要件を設けるとともに、学生の安易な実習参加を回避するため、担当教員との面談を課すことにより、学生の教職に対する明確な意思の確認を行っている。
- 4 カリキュラムマップに基づき科目担当教員が自身の担当する科目の位置づけや他科目との繋がりを確認するための研修会を実施、教員は科目の特性に沿ったシラバスを構築することとしている。
- 5 併設大学の卒業生を含む現職の教員や福祉施設職員等を招き、各現場で求められている教員や福祉の質について学生が指導を受ける機会を設けている。
- 6 福祉の心を持った教育者の養成・・・子どもの健全な心身の成長・発達を促す教育的な支援に加えて、その基盤ともいえる子どもの人権に根差した生活を保障する福祉的な支援に関わる専門的な知識、技法を獲得すること。
- 7 手厚い実習指導体制・・・教職を目指す学生に対する教員配置を手厚くし、教員－学生が互いに顔の見える指導を実現。